



2015年10月26日

各 位

東京都港区港南四丁目1番8号
会社名 アドソル日進株式会社
代表者名 代表取締役社長 上田 富三
(JASDAQ・コード3837)
問合せ先
役職・氏名 取締役経営管理部長 後関和浩
電話 03-5796-3131

セキュリティ・ソリューション「LynxSECURE」の、
日本総代理店契約締結に関するお知らせ

アドソル日進株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：上田 富三）は、あらゆるモノがインターネットにつながる IoT（Internet Of Things）時代を目前に控え、対策が急がれる「IoT 機器へのサイバー攻撃」に向け、米国にて数多くの実績を有する米国 Lynx Software Technologies 社（本社：San José, CA USA、Gurjot Singh, CEO、以下「Lynx 社」）の革新的なセキュリティ・ソリューション「LynxSECURE」の、日本国内において、独占販売権を含む総代理店契約を平成 27 年 10 月 26 日付で締結しましたので、お知らせいたします。

この契約により、当社は、日本国内における「LynxSECURE」の総代理店として、IoT 機器メーカー様、産業機器メーカー様や、インフラ関連企業様を中心に、ライセンス販売、導入サポート、及び保守等のビジネスを展開してまいります。

1. 締結の背景

インターネットの利用拡大が進展している今日、政府によるサイバー・セキュリティ戦略の取組みや、個人情報・機密情報の漏えい問題に端を発した情報セキュリティ対策等、情報システムやネットワークの安全性及び信頼性を確保する取組みが急がれています。

また、あらゆるモノがインターネットにつながるにつれ、無数の IoT 機器がサイバー脅威に晒される状況にあります。

このような状況において、当社は、セキュリティ・ソリューションへの取組みを強化しており、平成 27 年 8 月には、組込み OS において 20 年来の協業関係にある Lynx 社と、日本の社会システムにおいて高まるセキュリティ・ニーズに両社が協業して対応することを目的に、「協業確認書」を取り交わすと共に、同 8 月 7 日には、当社の主催により、『「IoT 時代のセキュリティ・フォーラム 2015」～スマート社会におけるサイバー・セキュリティ最前線～』を、東京品川のグランドプリンスホテル高輪にて開催する等、Lynx 社独自のセキュリティ・ソリューション「LynxSECURE」の日本国内での提供に向けた協議を継続してまいりました。

そしてこのたび、当社は、「LynxSECURE」の、日本国内において、独占販売権を含む総代理店となることにつき、Lynx 社と合意しました。

2. 「LynxSECURE」製品概要

(1) 製品名	LynxSECURE
(2) 機能	<ul style="list-style-type: none">・IoT 機器が有する重要機能を「隔離」することで、サイバー攻撃による被害の伝播を「遮断」します。・米国 Intel 社から、権威ある賞を受賞している「LynxSECURE」は、組み込み機器と IT システムの両方をセキュアにする仮想化プラットフォームを構築できるセパレーション・カーネル・ハイパーバイザーとして機能します。・セパレーション・カーネル・ハイパーバイザーとして機能する「LynxSecure」は、Lynx 社によって考案されたベアメタル・アーキテクチャであり、セキュリティ上、重要なハイパー・バイザー・モードから、不要な機能を取除いた事で、通常のハイパーバイザーとは一線を画します。・セパレーション・カーネルと仮想化という最善の機能を組合せた「LynxSecure」は、同一のハードウェア・プラットフォーム上で複数のゲスト OS を動かし、組み込み機器や IT システムに対して、最高レベルの柔軟なセキュア仮想化ソリューションを提供する、比類なき能力を提供します。・「LynxSecure」は、最高レベルのセキュリティを実現するため、根底から新たに設計され、開発者やインテグレーターが、最新のソフトウェアやハードウェア技術を用いて、複雑な OS ベースのシステム構築を可能とします。 <p>※) ベアメタル特性：基盤となる OS を必要とせず、ハードウェア上で直接動作するソフトウェア・アーキテクチャー。</p> <p>※) ハイパーバイザー：コンピュータを仮想化し複数の異なる OS を並列で実行することが出来るソフトウェア。</p> <p>※) 詳細につきましては、別紙「LynxSECURE 製品概要」をご参照下さい。</p>

3. 契約の概要

- ・当社が「LynxSECURE」、及び関連製品の、独占販売権を含む日本総代理店となります
- ・当社は、関連製品全てのソースコードの開示を受けると共に、改変権を取得します
- ・日本国内におけるプロモーション活動を、両社共同で推進します

4. Lynx 社の概要

(1) 名称	Lynx Software Technologies ,Inc
(2) 所在地	San José, CA USA
(3) 代表者の役職・氏名	CEO Gurjot Singh
(4) 事業内容	高パフォーマンス、信頼性、安全性とセキュリティが求められる市場（航空・宇宙・防衛）におけるリーディング企業として、オープンスタンダードな組み込みソフトウェア製品を提供します。
(5) 資本金	非公開
(6) 設立年月日	1988 年
(7) 大株主および持株比率	非公開
(8) 当該会社との関係等	該当はありません。
(9) 経営成績	非公開

5. 業績への影響

本契約の締結に伴う、当社の今期業績への影響は、発表日現在において軽微であると見込んでおります。

今後の業績動向により修正の必要が生じましたら情報開示いたします。

以上

お問い合わせ先

アドソル日進株式会社 経営管理部 広報・IR 担当

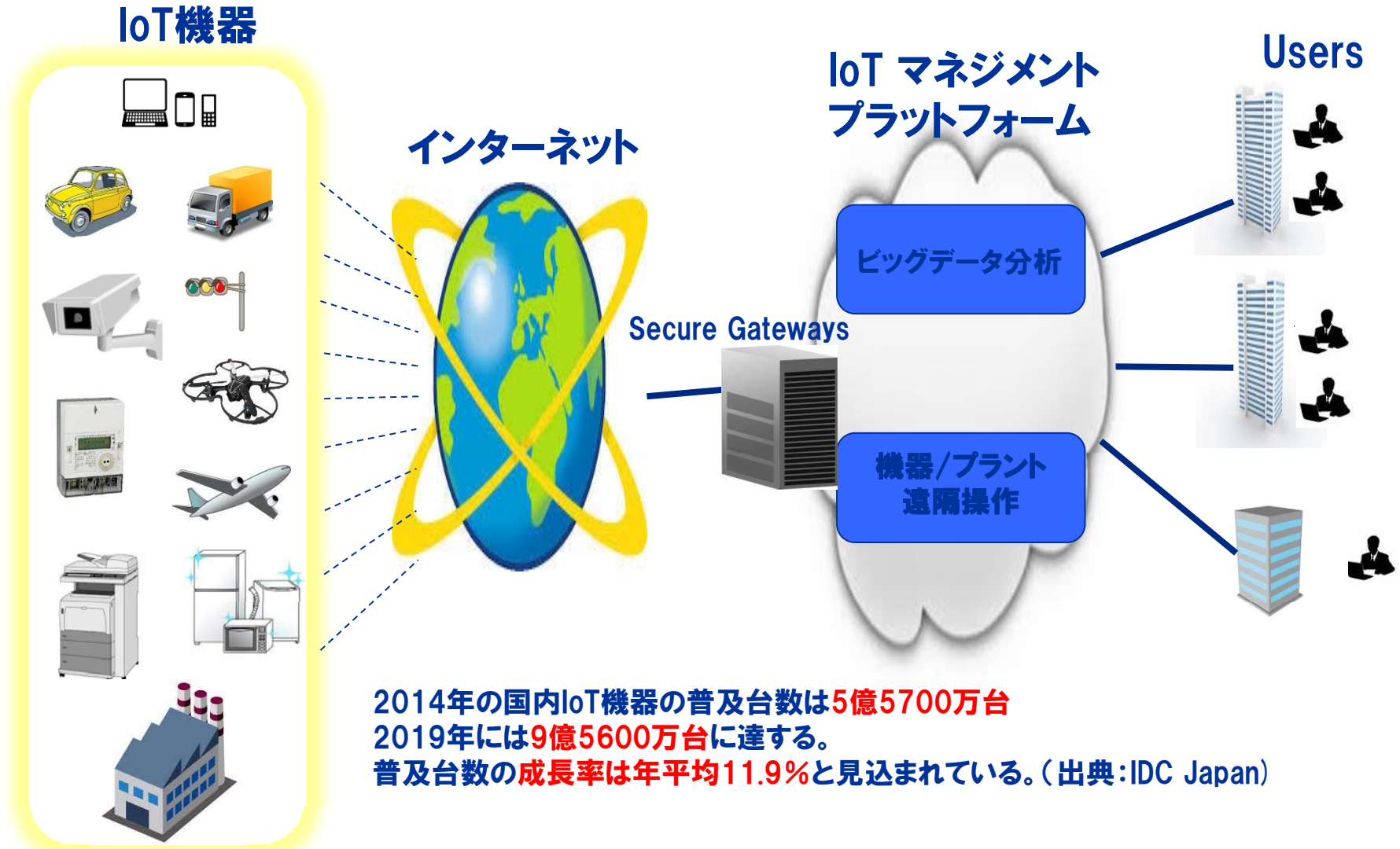
電話 : 03-5796-3131

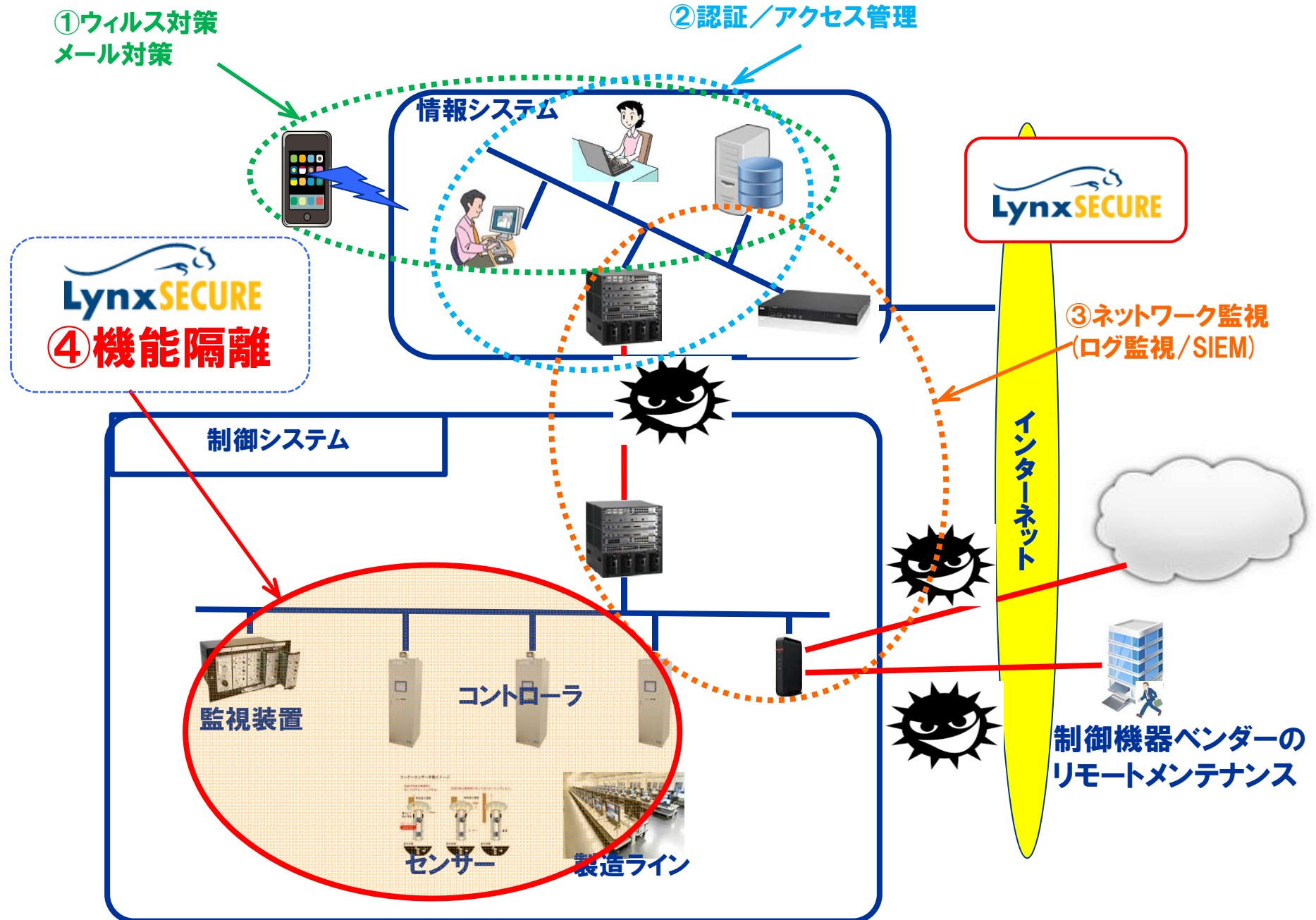
メール : ir@adniss.jp

『LynxSECURE』製品概要

2015年 10月 26日
アドソル日進株式会社

■あらゆる機器がネットワークで繋がり、リアルタイムでのデータ化・自動制御が行われる世界

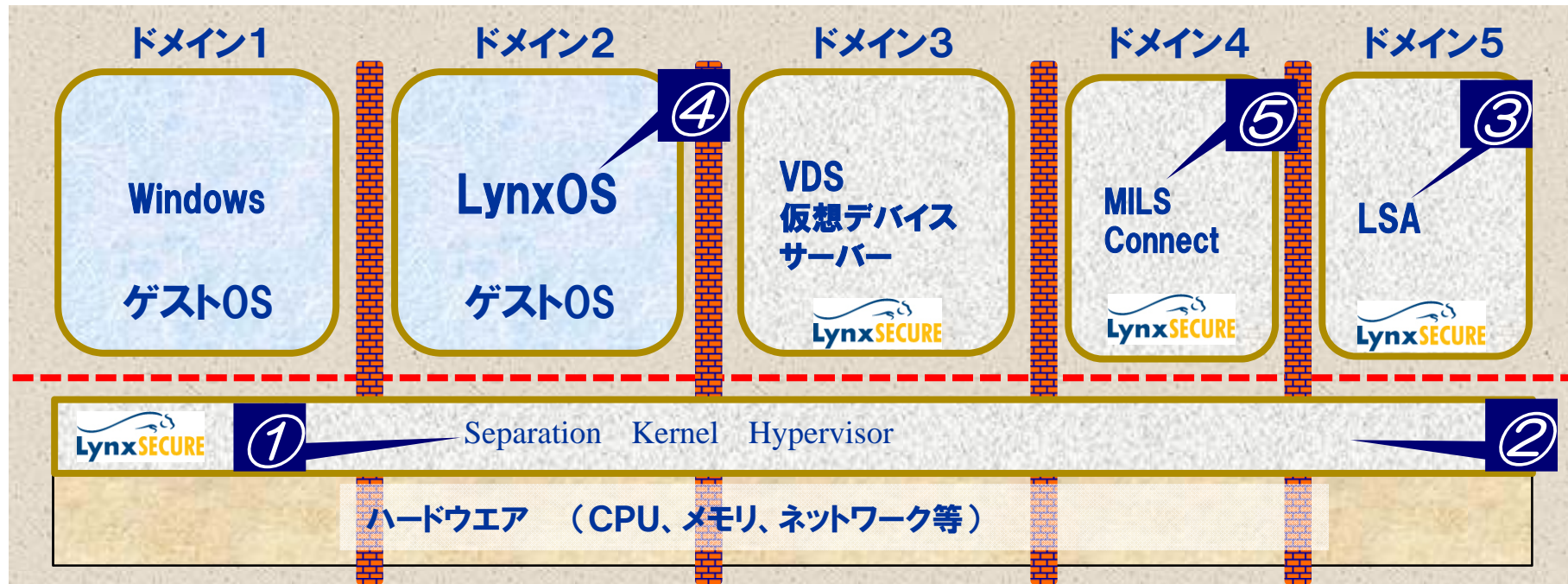




(LST社とアドソル日進のあゆみ)

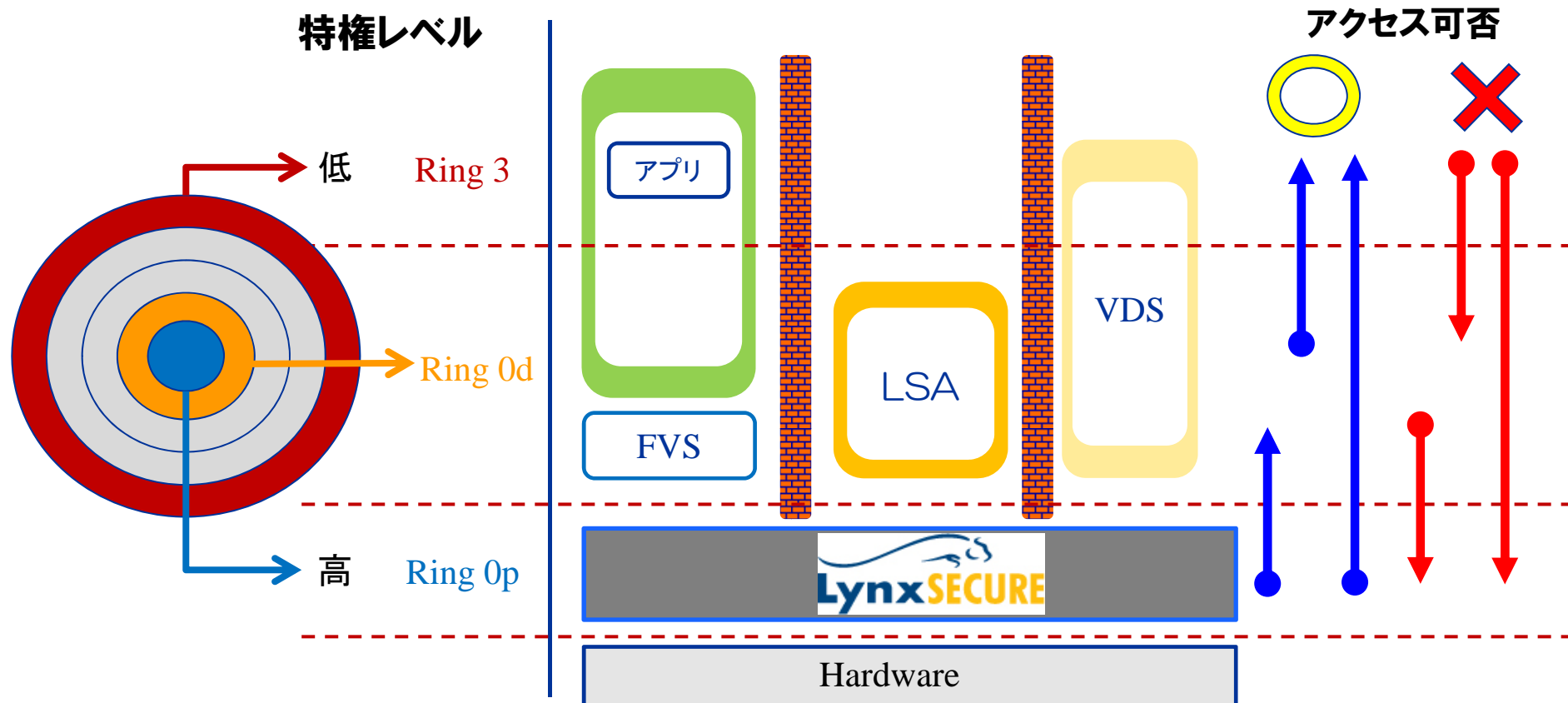
- ・1988年、代理店開始
- ・約25年に渡り、大手メーカー様向けに「LynxOS」を数多く販売
- ・2015年、「LynxSECURE」の独占契約締結





- ① Secu-Parate Kernel
「サイバー攻撃被害」を拡大をさせない
- ② Small Trusted Code Base
「メモリー占有領域が小さい」組込み向けベアメタルハイパーバイザー
- ③ LSA: LynxSECURE Application
「OSレス」のシステム構成が可能
- ④ Real Time
「リアルタイムOS」をゲストOSとすることで、リアルタイム性を保障
- ⑤ MILS Connect
「暗号化鍵の安全管理」を確保する

- LynxSECUREは、Intelの特権レベルの階層構造 (リングプロテクション) を利用している。
 - 最高特権レベルでは、LynxSECUREのみ動作する。
 - 特権レベルの低い階層から、特権レベルの高い階層へのアクセスはできない。
 - 特権レベルの低い階層から、LynxSECUREの機能を利用するには特別な方法を使用する。



お客様の技術検証を支援するサービスを
スターキットと共に提供します。

検証支援サービス

